

授業科目名	応用スポーツコーチング学特講演習	授業形態	演習	授業科目区分	応用科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	金久 博昭			補助担当者名	
単位数	2 単位	履修年次	-	受け入れ人数	-
授業の概要 及び達成目標	<p>スポーツトレーニングとして採用されるエクササイズの特性とその効果、ならびに実際に選手に適用する場合のプログラムの立案と実施における原理・原則、その効果における個人差の要因等について、国内外の雑誌に記載されている最新の科学的エビデンスに基づき議論する。スポーツトレーニング、コーチング科学に関する文献ベースでの検討を進めると同時に、エクササイズの特性とその効果に関する仮説・実験デザインを確立し、その実際を検証する。授業は、文献輪読、データの採取・分析、プレゼンテーション・討議のサイクルを繰り返し、文献の検索・整理能力、学会発表抄録（2000字程度）に準ずる要旨の作成能力、発表およびディスカッション能力、実験デザイン・データ分析能力の向上を目指す。</p>				
成績評価の方法	<p>学期末試験の成績（％） 出席状況（％） 授業への取り組み状況（50％） レポート等の提出状況（50％） を総合的に評価する。</p>				
成績評価の基準	<p>授業への取り組み：実験データの採取並びにデータ分析の積極性・協調性、プレゼンテーションの準備・ディスカッションへの積極性 レポート等の提出状況：先行知見に対する理解、視点・展開における論理性・新規性、データの整理・総括</p>				
テキスト、教材 参考書					
履修条件・ 関連科目			備考(教員メッ セージ含む)		
オフィス・アワー	メールにて図時受け付けます。				
授業計画					
回	担当教員名	授業内容		授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	金久 博昭	オリエンテーション：授業の概要、文献検索・要旨の作成、プレゼンテーションの仕方等			
2	"	スポーツ選手の測定と評価：スポーツ種目と課題の選択			
3	"	スポーツ選手の測定と評価：データの採取と分析方法			
4	"	スポーツトレーニングのプログラムデザイン：トレーニング計画立案の原理・原則			
5	"	スポーツトレーニングのプログラムデザイン：トレーニング環境の整備			
6	"	スポーツトレーニングのプログラムデザイン：疲労と回復			
7	"	スポーツトレーニングのプログラムデザイン：効果の判定とプログラムの修正			
8	"	スポーツトレーニングプログラムの理論と実際：トレーニング内容と効果の関係			
9	"	スポーツトレーニングプログラムの理論と実際：トレーニング内容と効果の個人差			
10	"	スポーツトレーニングプログラムの理論と実際：トレーニング効果に関するデータの採取と分析			
11	"	スポーツトレーニングプログラムの理論と実際：トレーニング効果に関するデータの採取と分析			
12	"	スポーツトレーニングプログラムの理論と実際：トレーニング効果に関するデータの整理と総括			
13	"	スポーツトレーニングプログラムの理論と実際：トレーニング効果に関するデータの整理と総括			
14	"	スポーツトレーニングプログラムの理論と実際：トレーニング効果に関するデータのプレゼンテーション			
15	"	スポーツトレーニングプログラムの理論と実際：トレーニング効果に関するデータのプレゼンテーション			
16	"	試験は行わない。			